

水素吸蔵合金アクチュエータ活用研究会 研究報告会開催のご案内

エネルギーは生活や経済活動になくてはならないものです。そして、環境への配慮や化石燃料の枯渇、原発事故を経て、エネルギー供給の多様化と分散化が重要なソリューションになっています。その一つとして、地域密着型エネルギーシステムとなりえるのが、温泉や太陽などの自然エネルギーの温度差で動力を発生する水素吸蔵合金アクチュエータ(MHA)です。当研究会では、水素吸蔵合金アクチュエータの活用を通して、製品を開発し、地域経済の発展に寄与することを目的に活動しております。

当研究会の平成23年度研究活動について報告会を下記の通り開催いたします。本報告会では、水素吸蔵合金アクチュエータを活用した温度差発電についての基調講演も企画いたしました。多数の皆様のご参加を賜りますよう、ご案内申し上げます。

記

- [日時] 平成24年6月22日(金) 14:00~17:00
[会場] 北海道立工業技術センター 会議室 (函館市桔梗町379)
[定員] 70名
[参加費] 無料
[プログラム]

I 基調講演

自律駆動型水素吸蔵合金アクチュエータ — 温度差発電等への応用と未来展望 —
特定非営利活動法人環境・エネルギー技術開発協会 吉田静男

II 研究報告

- 1) 自律駆動型 MHA の出力と発電
公益財団法人函館地域産業振興財団 松村一弘
- 2) 自律駆動型 MHA 用低摺動抵抗ピストンポンプの研究
函館工業高等専門学校 本村真治
- 3) MHA による自動開閉機構
株式会社ノース技研 石原 健
- 4) MHA 開閉によるビニルハウスの温度制御の可能性検討
函館酸素株式会社 岡島大弦

[交流会] 場所：しろくま (函館市末広町24番22号—旧栈橋シロクマ像の並び)

時間：18:00～ 参加費：5,000円

※皆様方との意見・情報交換の場として、報告会終了後に交流会を開催いたします。
尚、交流会にご参加の場合、会費5,000円を当日報告会会場にて申し受けますが、申込締切日以降はキャンセルできませんので御注意ください。

主催 水素吸蔵合金アクチュエータ活用研究会(MHA研究会)

共催 函館工業高等専門学校、公益社団法人日本技術士会北海道本部(道南技術士会)
公益財団法人函館地域産業振興財団

後援 国土交通省北海道開発局函館開発建設部、特定非営利活動法人環境・エネルギー技術開発協会、
産学連携「クリエイティブネットワーク」、函館高専地域連携協力会、新技術開発サロン
函館市

☆☆申し込み方法は次のページをご覧ください。☆☆

☆☆FAX 又は E-mail でお申込みください。☆☆ 申し込み締切日：6/19(火)

< FAXでお申し込みの場合 > 下欄に記載の上、このまま FAX してください。

水素吸蔵合金アクチュエータ活用研究会 研究報告会 参加申込書

FAX: 0138-34-2602 工業技術センター 松村宛

企業・団体名

所在地

TEL

FAX

所属部署	出席者氏名	報告会	交流会
		出・欠	出・欠
		出・欠	出・欠
		出・欠	出・欠

< メールでお申し込みの場合 >

上記内容（企業・団体名、住所、TEL、FAX、参加者の所属・氏名・交流会の出欠）

を記載の上、下記メールアドレスに送信してください。

[申込・問い合わせ先] 〒041-0801 函館市桔梗町 379 番地 北海道立工業技術センター内
 （公財）函館地域産業振興財団 研究開発部ものづくり技術支援グループ 松村
 FAX 0138-34-2602、TEL 0138-34-2600
 E-mail : matsumura@techakodate.or.jp



報告会会場案内図

